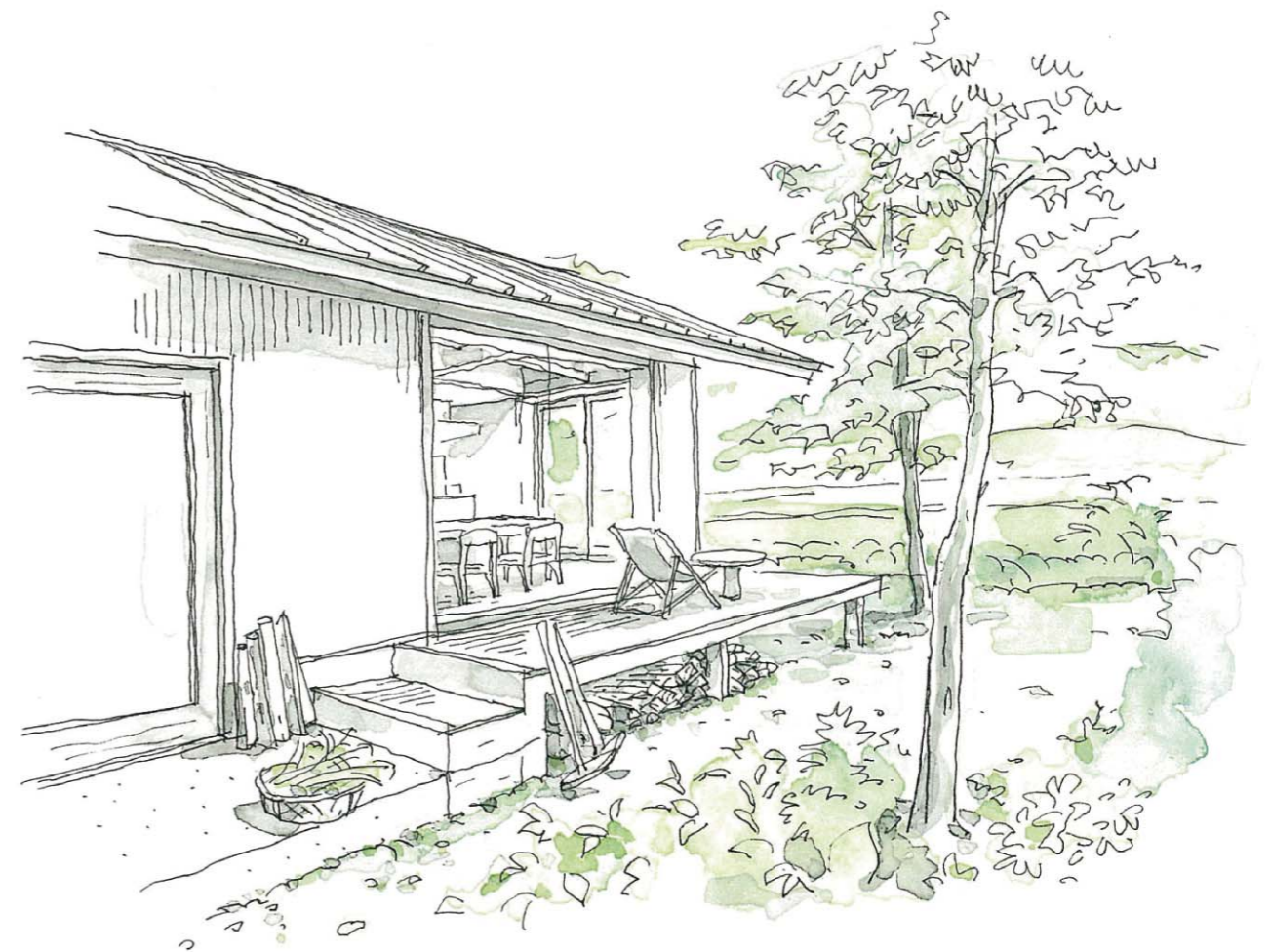


あの頃に還る、晴耕雨読の平屋。

FUTALISM

ふたりずむ



株式会社 **大空** 

〒939-8272 富山市太郎丸2-4-19
TEL 076-425-0621 FAX 076-425-0622
E-mail/info@daihoh.jp

<http://www.daihoh.jp>

事業内容

- 建築の設計・施工
- 住宅リフォームの企画・設計・施工
- 住宅設備機器の販売
太陽光発電・エコ家電・ベレットストーブ・ミール
輸入200ボルト機器の販売

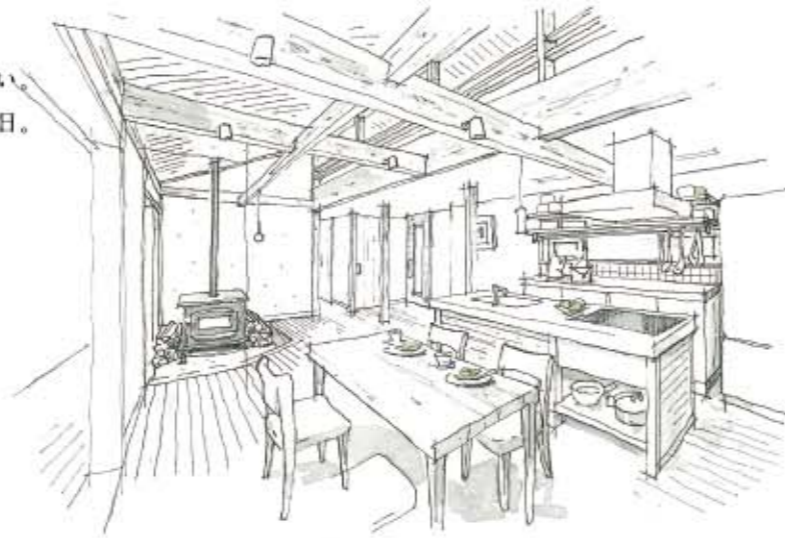


株式会社 **大空** 

平屋の住まいから始まる、懐かしさが新しい暮らし。

あるいは、子供の世話にならない生き方について。

それは、父と母が居た郷里の家で暮らした幼い頃のこと。
それとも、新婚時代を二人で過ごした、小さなアパートのたたずまい。
庭の畑にトマトが真っ赤に熟して、向日葵が風に揺れていた夏の日。
人それぞれに「あの頃」の思い出があります。
子供たちも成長して独立し家庭を持つようになれば、
またあの頃のように、夫婦二人で暮らす毎日が始まります。
あれほど賑やかだった大きな家に二人きり。
そんな空虚な空間をそのままにして暮らすより、
いっそ平屋に建て替えて、余った敷地を畑にして、
園芸や畑仕事を趣味にして晴耕雨読を愉しむ毎日。
平屋の住まいから始まる、
懐かしさも新しい充実の人生を、ご提案しています。



[庭・家庭菜園]

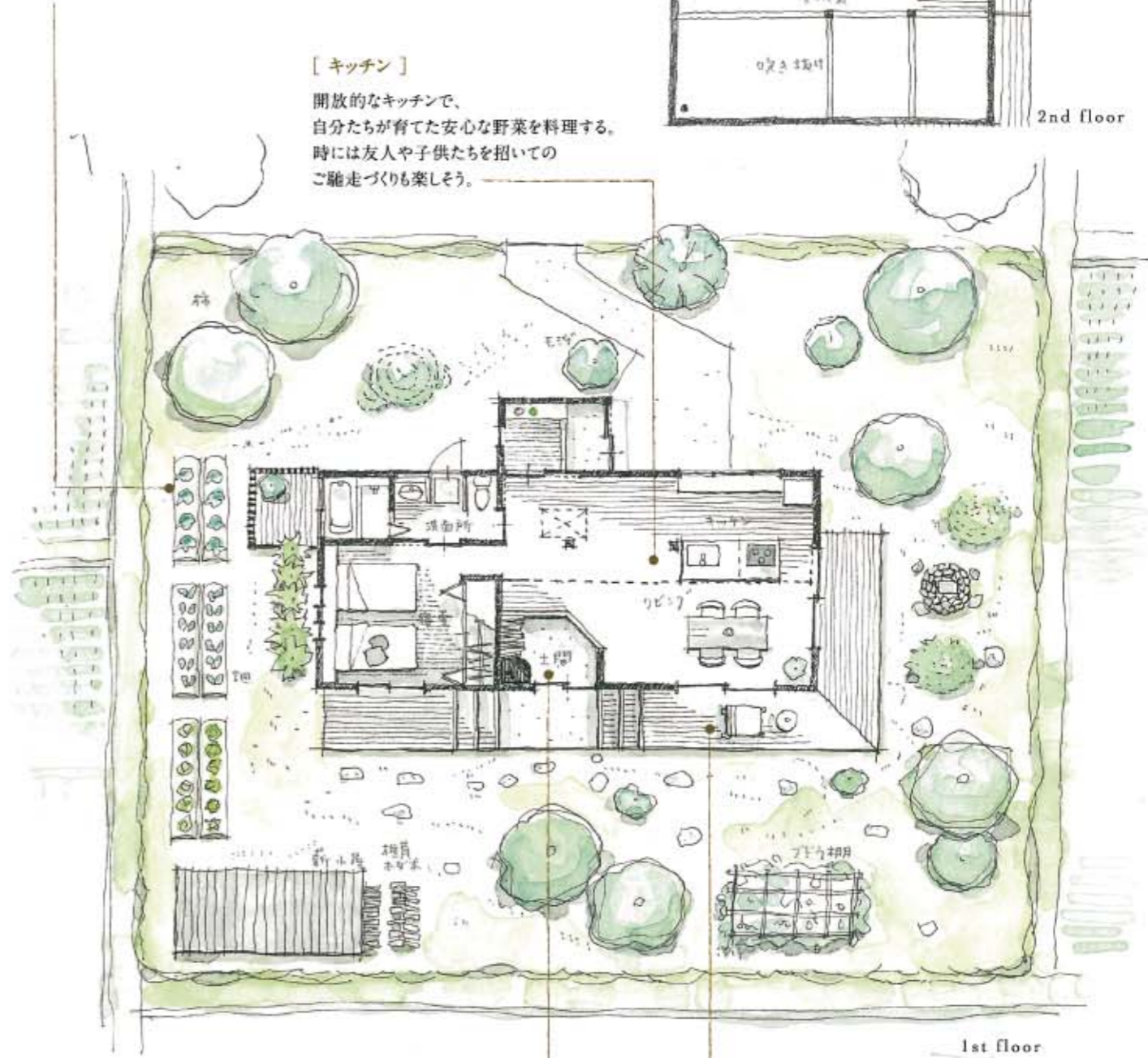
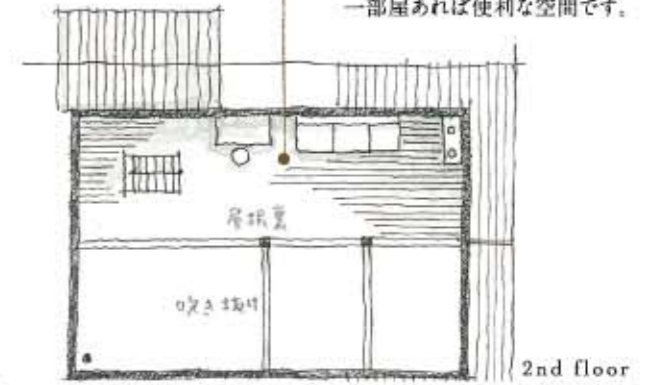
敷地内に設けた菜園で、無農薬の野菜をつくる。
ご夫婦で仲良く畑仕事やガーデニングを愉しむ、
素敵な人生が始まります。

[キッチン]

開放的なキッチンで、
自分たちが育てた安心な野菜を料理する。
時には友人や子供たちを招いての
ご馳走づくりも楽しそう。

[屋根裏]

遠方からの来客のゲストルームとして、
お孫さんの遊び場として、
普段は物置としても重宝。
一部屋あれば便利な空間です。



[玄関土間]

玄関の床面は土間にして、
夏は爽やかな風を通し、冬は薪ストーブで暖かく。
来客との玄関先での気軽な会話もはずみます。

[縁側]

うらかな昼下がり。作業の手を休め、
縁側に腰掛けてお茶で憩うひととき。
住む人や訪れる人の心を優しく癒す空間です。

